

仏事コーディネーター
資格取得者を訪ねて
BUTSUJI-COORDINATOR

翠光堂 茨木店 (大阪府茨木市)

「資格の活用は多岐にわたっています」

おしうみ
鴛海武史氏



鴛海武史氏 (翠光堂 茨木店)

翠光堂は大阪府内に三店舗(吹田本店・茨木店・阪急淡路駅前店)を展開、大阪府北部の広いエリアをカバーしている。ちなみに吹田本店は今年創業三十周年を迎え、開店記念号カタログを発売。茨木店は創業二十五周年、阪急淡路駅前店は、創業三十三年。

今回、取材に御協力頂いた鴛海武史氏(茨木店 店長)は茨木市出身、現在は宝塚市在住。大学卒業後、縁あって同店に入社。実家は神道であったが、特に仏壇仏具に違和感はなかったと話す。仏事コーディネーター資格を取得したのは第一回目(ゴールドカード更新)。

同店を選んだ理由は学生時代に、通学途中の電車から翠光堂淡路駅前店の姿と同店のスタッフ募集中という看板が記憶に残っていたことがきっかけ、就活をしていた時期、身近な場所で働けることも条件になっていた。ちなみに現在、同店には仏事コーディネーターが十一名(平成二十七年十一月現在)在籍しており、各店舗で仏事の啓蒙と普及に努めている。資格の活用については名刺への印刷をはじめ、スタッフ一人ひとりのスキルアップや販売・接客、お客様へのサービスなど多方面で活かされている。

仏壇公正競争取引協議会に加盟しているが、加盟する以前から品質表示、産地表示を配置。改めてデザインやレイアウトを造り直した。同店のサービスは幅広く、国産品十年・安心保証、近畿一円配送&設置無料、特典充実の「友の会」(メンバーズカード有り)など。仏壇仏具は国産品の比率が九割以上を占める。茨木店は現在、鴛海店長と女性スタッフの二人で店舗経営を行っている。少数精鋭で連日、多忙な業務をこなす。店舗はギャラリー風にしつらえ、清潔で明るい雰囲気

が特徴。近年、価値観が多様化で都市型仏壇、上置仏壇の需要が増加、八木研の現代仏壇をはじめ、各産地の都市型仏壇を展示している。伝統型仏壇は減少傾向だが、根強い需要は変わらない。今後もお客様の意見、要望を大切に商品構成に力を入れる。

鴛海氏は「仏事を通じて多くの人のお手伝いをしていきたい」と話す。同社では受験希望者を募っており、多くのチャレンジが期待される。



店舗外観 (翠光堂 茨木店)



唐木仏壇の展示 (翠光堂 茨木店)